

継続することの重要性 ～2015年度を振り返って～

いくつもの感動するエピソードや人との出会いがあり、それが次への活力に

2015年度は、人権移動教室やパネル展・講演会をはじめ、チャリティーゴルフの開催、オレンジハートリボン運動のスタートなど様々な活動を行い、WEBサイトや山梨ブランチャだよりのリニューアルなど広報にも力を入れてきました。「人権意識を少しでも持ってもらいたい」との活動も、万人に響くことはないかもしれませんが、私たちの活動をきっかけとして何かを思い感じてくれる人がいるのであれば、そこに活動する意義と意味があります。

人権啓発は目に見える答えがあるわけではありません。また、啓発とは「人間の心を動かすこと」であり、人間の心を動かす行為は容易ではありません。しかし、その活動の中にいくつもの感動するエピソードや人との出会いがあり、それが次への活力となりました。だからこそ「諦めずに継続することが重要である」と、あらためて気づかされました。2015年度の活動を2016年度に繋げ、これからも積極的に幅広く活動していく所存です。

2015年度活動報告 (2015年4月～2016年3月)



チャリティーホールでは、ワンオンで
きなかったプレーヤーが支援金を寄付。

チャリティーゴルフ

6月に富士桜カントリー倶楽部、10月に花咲カントリー倶楽部にて、チャリティーゴルフコンペを開催。PGA (日本プロゴルフ協会) の特別協力、行政・新聞社・テレビ局からの後援、ゴルフメーカーなど20を超える協賛をいただきました。



元プロ野球選手・副島太氏も、PGA プロによるラウンドレッスン。
開催主旨に賛同して参加。



人権移動教室

甲府市、甲斐市の小中学校にて人権移動教室を開催。子どもたちに、命の大切さや思いやりなど、人権について知ってもらう授業を、10校で開催しました。



行政との連携

甲府市長との対談をはじめ、様々な行政機関と意見交換し、県民・市民が笑顔で安心して暮らせる人権意識がある社会の実現を目指し、連携して人権問題に取り組みました。



人権啓発パネル展

甲府市役所、病院、図書館、公民館、ゴルフ場にて、児童たちの感想文、著名人の人権メッセージ、国連WFPの活動紹介など、合計13回の人権啓発パネル展を開催しました。



オレンジハートリボン運動

未来を背負う子どもたちのために、命の大切さを伝え、いじめをなくし、思いやりのある社会を目指す市民運動「オレンジハートリボン運動」をスタートしました。



人権啓発講演会・映画鑑賞会

甲府市議会議員、幹部職員、新人職員、一般の方々などを対象に、7回の人権啓発講演会を実施。県外の講演会においても山梨県内の活動発表を7回行いました。また、甲府市、甲斐市にて人権啓発映画鑑賞会を3回開催しました。

国連 NGO 横浜国際人権センター本部



<http://www.yihrc.or.jp/>

山梨ブランチャ



<http://yamanashi.yihrc.or.jp/>

オレンジハートリボン運動



<http://orangeheart.yihrc.or.jp/>

月刊「山梨ブランチャだより」



広報



国連 NGO 横浜国際人権センター山梨ブランチャ 代表：横山隆史

〒400-0031 山梨県甲府市上町 601-4 甲府市環境センター内 なでしこ工房 1 階事務室

TEL. 055-243-8563 FAX. 055-243-8564 <http://yamanashi.yihrc.or.jp/> E-mail. yamanashi@yihrc.or.jp